講習の名称：これからの小・中・高校の国語科指導
担当講師：河内　昭浩（教育学部准教授）
講習開講日：平成 28 年 8 月 22 日（月）
時間数：6 時間

主な受講対象者：小学校教諭，国語科を担当する中学校・高等学校教諭

キーワード：学習指導要領，漢字・語彙指導，コーパス，アクティブ・ラーニング

講習の概要：
　中教審答申等の内容を整理し，これからの国語科に求められている指導の在り方について解説します。また，新しい常用漢字の指導や，実社会で必要な語彙力の育成について，コーパスを活用した資料を提示します。
　また別に，「確かな知識に基づくアクティブ・ラーニング型授業」として，知識の習得と活用を連動させた学習者主体の国語科の授業構想について述べ，そうした授業づくりについて，皆さまとともに考えてみたいと思います。

講習の展開：
　第 1 時限　　これからの国語科指導
　第 2 時限　　新しい漢字・語彙指導
　第 3 時限　　確かな知識に基づくアクティブ・ラーニング型授業の構築
　第 4 時限　　発表

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：
　現行の学習指導要領をご一読いただけますよう，お願いします。
　受講者の皆様の学校種毎の，確かな知識に基づくアクティブ・ラーニング型の授業づくりについて，討論・発表をしていただきますので，積極的に発言していただけますよう，ご準備ください。

授業の形式：　講義および，討論・発表

履修認定試験：　論述形式の筆記試験を課します（ノート・配布資料の持込可）。

テキスト・参考文献：
　◎文部科学省ホームページにある，「教育課程企画特別部会における論点整理について（報告）」を事前にお読みください。
　　文部科学省 URL　http://www.mext.go.jp/

　◎参考文献
　　松下　佳代　編著『ディープ・アクティブラーニング』　勁草書房　2015